

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年1月25日(2018.1.25)

【公表番号】特表2017-502608(P2017-502608A)

【公表日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-003

【出願番号】特願2016-544790(P2016-544790)

【国際特許分類】

H 04 W 4/06 (2009.01)

H 04 W 64/00 (2009.01)

【F I】

H 04 W 4/06 150

H 04 W 64/00 171

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月8日(2017.12.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ機器(UE)によるワイヤレス通信の方法であって、

1つまたは複数のパラメータに基づいて、前記UEがマルチキャストブロードキャスト単一周波数ネットワーク(MBSFN)エリアのサブ領域内に位置するかどうかを決定することと、

前記決定に基づいて、前記UEが前記MBSFNエリアの前記サブ領域内に位置するときはブロードキャストを介して、および前記UEが前記MBSFNエリア内に位置するものの前記サブ領域内には位置していないときはユニキャストを介して、サービスを受信すること、ここにおいて、前記MBSFNエリアはユニキャストエリアよりも小さい、とを備える、方法。

【請求項2】

前記UEは、ブロードキャストを介して前記サービスを受信し、前記方法は、

前記1つまたは複数のパラメータに基づいて、ブロードキャストを介した前記サービスの受信からユニキャストを介した前記サービスの受信に切り替えることをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

基地局から、前記1つまたは複数のパラメータに関連付けられた1つまたは複数の閾値を受信することと、

前記1つまたは複数の閾値および前記1つまたは複数のパラメータに基づいて、ブロードキャストを介した前記サービスの受信とユニキャストを介した前記サービスの受信との間で切り替えることと

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記UEは、ブロードキャストを介して前記サービスを受信し、前記方法は、

基地局からハンドオーバコマンドを受信すること、ここにおいて、前記ハンドオーバコマンドは、前記1つまたは複数のパラメータに基づいて前記基地局によって生成される、と、

前記ハンドオーバコマンドに基づいて、ブロードキャストを介した前記サービスの受信から、ユニキャストを介した前記サービスの受信に切り替えることと
をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記UEは、ユニキャストを介して前記サービスを受信し、前記方法は、
前記MBSFNエリアからの信号品質を測定することと、
前記測定された信号品質に基づいて、ユニキャストを介した前記サービスの受信から、
ブロードキャストを介した前記サービスの受信に切り替えることと
をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記UEは、ユニキャストを介して前記サービスを受信し、前記方法は、
前記UEのユニキャスト測定、MBSFN測定、またはそれらの組合せを実施することと、

前記UEの前記ユニキャスト測定、前記MBSFN測定、またはそれらの組合せを、基地局に送信することと、

ユニキャストを介した前記サービスの受信から、ブロードキャストベースの前記送信を
介した前記サービスの受信に切り替えるためのコマンドを前記基地局から受信することと、

前記コマンドに基づいて、ユニキャストを介した前記サービスの受信から、ブロードキャストを介した前記サービスの受信に切り替えることと
をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

ユーザ機器(UE)によるワイヤレス通信の方法であって、
基地局から、マルチキャスト制御チャネル(MCH)上でまたはマルチキャストチャ
ネルスケジューリング情報(MSI)中で再送信インジケータを受信することと、

前記再送信インジケータを受信すると、前記基地局から、前記再送信インジケータに対
応する信号のブロードキャスト再送信を受信することと、

前記信号を復号するために、前記信号の前記ブロードキャスト再送信と、前記UEによ
って前に受信された前記信号の初回送信とを合成することと
を備える方法。

【請求項8】

前記ブロードキャスト再送信は、前記信号の前記初回送信と同じマルチキャストチャ
ネルスケジューリング期間(MSP)または前記信号の前記初回送信とは異なるMSP中に
実施される、

請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記基地局から、共通否定応答(NACK)リソースに関連付けられた情報を受信することと、

前記UEが前記信号を復号するのに失敗したとき、前記共通NACKリソースにより前
記基地局にNACKを送信すること、ここにおいて、前記共通NACKリソースは、前記
UEを含む、UEのグループによって共有される、と
をさらに備え、

前記UEは、前記送信されたNACKのエネルギー・トリックに基づいて前記信号を再
送信するという、マルチキャスト協調エンティティ(MCE)による決定に基づいて、前
記信号の前記ブロードキャスト再送信を前記基地局から受信する、

請求項7に記載の方法。

【請求項10】

前記NACKリソースに関連付けられた前記情報は、システム情報ブロック13(SI
B13)、マルチキャスト制御チャネル(MCH)、専用シグナリング、またはそれら
の組合せにより、前記UEにおいて受信される、

請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記信号の前記プロードキャスト再送信は、次のMSPの1つまたは複数のパケット中で受信される、

請求項9に記載の方法。

【請求項12】

前記UEは、前記信号の初回送信と前記プロードキャスト再送信とを区別するために、前記プロードキャスト再送信の前に、前記再送信インジケータをマルチキャストチャネルスケジューリング情報(MSI)中で受信する、

請求項9に記載の方法。

【請求項13】

共通NACKリソースに関連付けられた情報と、グループ無線ネットワーク時識別子(G-RNTI)とを前記基地局から受信することと、

前記UEが前記信号を復号するのに失敗したとき、前記共通NACKリソースにより前記UEからNACKを送信すること、ここにおいて、前記共通NACKリソースは、前記UEを含む、UEのグループによって共有される、と

をさらに備え、

前記UEは、前記G-RNTIについてのスケジューリングおよび前記再送信インジケータに基づいて、前記信号の前記プロードキャスト再送信を受信する、

請求項7に記載の方法。

【請求項14】

ワイヤレス通信のためのユーザ機器(UE)であって、

1つまたは複数のパラメータに基づいて、前記UEがマルチキャストプロードキャスト単一周波数ネットワーク(MBSFN)エリアのサブ領域内に位置するかどうかを決定するための手段と、

前記決定に基づいて、前記UEが前記MBSFNエリアの前記サブ領域内に位置するときはプロードキャストを介して、および前記UEが前記MBSFNエリア内に位置するものの前記サブ領域内には位置していないときはユニキャストを介して、サービスを受信するための手段、ここにおいて、前記MBSFNエリアはユニキャストエリアよりも小さい、と

を備える、UE。

【請求項15】

ワイヤレス通信のためのユーザ機器(UE)であって、

基地局から、マルチキャスト制御チャネル(MCH)上でまたはマルチキャストチャネルスケジューリング情報(MSI)中で再送信インジケータを受信するための手段と、

前記再送信インジケータを受信すると、前記基地局から、前記再送信インジケータに対応する信号のプロードキャスト再送信を受信するための手段と、

前記信号を復号するために、前記信号の前記プロードキャスト再送信と、前記UEによって前に受信された前記信号の初回送信とを合成するための手段と

を備える、UE。